

生成AIの研修開始

Good不動産 全社員が使いこなせる環境を



Good不動産
(福岡市)
牧野修司社長(49)

グループで約2万4000戸を管理するGood(グッド)不動産(福岡市)は、不動産業務に生成AI(人工知能)を導入するため、6月から社員研修を開始する。

導入する生成AIは、企業向けにAIツールやAI研修を提供しているデジライズ(東京都渋谷区)のChat(チャット)GPT「AI Wo

rks(ワークス)だ。グループ会社のGoodリアルエステート(東京都港区)の社員を含めた約70人が半年間、デジライズの研修を受ける。

研修は1チーム15人ほどで、全6回実施する。生成AIの基本的な仕組みや使い方に加え、より精度の高い成果物を得られるよう生成AIに作業を依頼する文章「プロンプト」の書き方について、実践を交えながら学ぶ。Good不動産は、契約書や見積もり、図面の作成のように、反復する

比較的単純な作業だけではなく、メール文章や議事録の作成、提案資料や企画案を作る業務にも生成AIの活用を想定する。こうした業務は社員の経験値や能力によって差が出やすいが、生成AIを活用することで一定レベルの成果物を短時間で作り、さらにマンパワーによってブラッシュアップすることができると期待を寄せている。

牧野修司社長は「生成AIの活用によって業務の属人化を防ぎ、効率化を図るだけでなく、エビデンスに基づいた信頼性と透明性が高い不動産サービスの提供が可能になると考えている」と語る。